

平成26年度 芳賀町立芳賀中学校 学校評価書

学校評価のねらい

すべての教育活動その他の学校運営が効果的に実施できているかどうか、保護者、学校、地域住民(学校評議委員=学校関係者評価委員)等が連携し、評価する。それらを通して、生徒がよりよい教育活動を受けられることをめざし、学校をよりよくするための方策を明らかにする。

1 校訓・教育目標

校訓	創造 敬愛 実践	教育目標	自ら学ぶ生徒 心豊かな生徒 たくましい生徒 ふるさとを愛する生徒	(創造) (敬愛) (実践) (本校の使命)
----	----------------	------	---	---------------------------------

2 目指す学校像

すべての生徒と職員が 夢を育み 知を磨き(創造) 心豊かに(敬愛) 汗を流して(実践) 高め合う学校
--

3 学校経営の方針

基本経営理念：「明日の芳賀町を担う生徒の育成」	～誇れる、つよい学校・生徒づくり～
1 生涯学習社会に生きる生徒の育成	
2 望ましい生活習慣と社会性の育成	
3 確かな学力の保証	
4 豊かな心をもつ生徒の育成	
5 健やかな体をもつ生徒の育成	
6 全職員による学校経営参画	
7 家庭や地域、関係機関との協働による学校経営	

4 本年度の指導視座と重点項目

視座：10年後の勝負に勝てる生徒を育てる
重点項目：人間力の基礎・基盤をつくる・・・思いやりの心と確固たる生活習慣 →「時を守り 場を清め 礼を正す」

5 本年度の重点目標・努力点

1 確かな学力を身に付けた生徒の育成 プロジェクト知
①基礎的・基本的な知識や技能の定着
②課題解決のための思考力・判断力・表現力の育成
③主体的な学習態度の育成
2 豊かな心をもつ生徒の育成 プロジェクト徳
①道徳の授業の充実
②学校の教育活動全体を通して行う道徳教育の充実
3 健やかな体をもつ生徒の育成 プロジェクト体
①心身の健康増進
②部活動の充実
4 夢や目標に向かって力強く自己実現を図っていく生徒の育成 プロジェクト生き方
①学業指導の充実
②生活の基盤づくり
③郷土愛の育成
④生涯学習社会に生きる資質の育成

6 本年度の学校課題

自他を尊重し、集団の中で生き生きと活動に取り組む生徒の育成 ～プロジェクト HAGA の実践を生かして～

7 評価の仕方

評価ランク	評価規準
A	十分達成できた
B	概ね達成できた
C	あまり達成できなかった
D	達成できなかった

※ 評価の中で最多数のものを評価値とする。

※ 学校関係者評価欄の□は成果、■は課題とする。

8 評価表

評価項目	評価指標	主な具体的評価指標	自己評価		外部アンケート 以外の情報・データ	学校関係者評価	
			評価	達成状況と改善策		評価	□成果 ■課題
1 全職員による 学校経営参画	・教職員は学校経営の理念や方針を共有し、教師力(教職に対する強い情熱、教育の専門家としての確かな力量、総合的な人間力)を高め、学校力を高めることに努めている。	①私は学校としての目指す方向を理解し、「プロジェクトHAGA」や「学校課題」の解明のために、組織的な働きに進んで参画している。	B 93.3	【達成状況】 ・組織の一員として、具体策などを分析し、課題の解明に努めている。 ・生徒会担当として特別活動を充実させている。文化発表会、生徒会選挙等を通して、生徒の自律的な力を育めた。 ・現職教育の資料をもとにクラスで話をすることができた。 ・学習指導助手として、授業担当の先生と協力して効果的な授業が行えた。 【改善策】 ・組織的な動きにすることが難しい。一人一人の職員の意識を高めていく。 ・学力を向上させることが難しかったのでさらに個別学習を充実させていく。 ・プロジェクトの主任はリーダー性を発揮し、指示をだし、全職員の意識を高めていく必要がある。		評価なし	
		②私は教師力(教職に対する強い情熱、教育の専門家としての確かな力量、総合的な人間力)を高め、教育活動の質の向上に努めている。	B 96.8	【達成状況】 ・新採指導として、初心に戻り教育の基本を確認しながら、新任者とともに向上を図っている。 ・節度ある行動に努め、生徒のよさを認めていけるように努めている。 ・様々な研修会に参加し、そこで学んだことを実践しようとしている。 ・教科指導に力を入れることができた。 ・中教研をはじめとする各種研修会に参加させて頂き研鑽を積み重ねることができた。中堅教員研修では次世代のリーダーとして自覚がもてた。 ・教育に関する書物を読み資質向上に努めた。 ・先輩教員から学び、授業にいかした。 【改善策】 ・質の向上を考えてゆっくりに考える時間を確保する。 ・セミナーなどを通じて英語についてのスキルアップの必要がある。 ・授業を見せ合って、お互いの授業方法のよいところを学び合う。 ・人間性を高めるために良書を読む。			
2 家庭や地域、関係機関との協働による学校経営	・教職員は生徒・保護者・地域と目標・理念・方針を共有し、保護者や地域の方々の学校運営への参画を進め、学校・家庭・地域が一体となった学校経営に努めている。	①私は家庭、地域と良好な関係をつくり、学校・家庭・地域が一体となって学校経営を進めていく信頼される学校づくりに努めている。	B 82.8	【達成状況】 ・学年だよりを定期的に発行したり、保護者会等で生徒の様子や進路情報等を伝え、学校への理解と協力を得ている。 ・与えられた立場の中で、より多くの関わりをもつようになり、それぞれの考え方を伝え合っている。 ・家庭、地域とうまく連携がとれた。 ・町行事に参加協力した。また、何かあればすぐに家庭との連携が図れた。 【改善策】 ・多様な価値観の保護者に対して、今後のことを目的を1つにして話し合うことをしていく。 ・学級通信の発行など保護者からの要望が多い。いまだ取り組めていないところが改善点である。		評価なし	

評価項目	評価指標	主な具体的評価指標	自己評価		外部アンケート 以外の情報・データ	学校関係者評価	
			評価	達成状況と改善策		評価	□成果 ■課題
	・教職員は基礎的・基本的な知識や技能の定着に	①私はどの子にもわかりやすい手立てを実践し、授業展開して		【達成状況】 ・教材研究を十分にを行い、様々な手立てを実践した。	授業記録	B	□さまざまな方策を試みて指導し

3 確かな学力を身に付けた生徒の育成プロジェクト

<p>努めている。</p>	<p>いる。</p>	<p>B 88.9</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苦手としている生徒や理解できない生徒には見本を見せたり、丁寧に説明するように心がけている。 ・授業のめあてを必ず意識させるなど、授業展開にも工夫している。 ・毎時間ねらいを板書し、授業の流れを話している。 ・視聴覚教材の作成に心がけた。 ・十年研修の自分の目標もあり、わかりやすい授業を心がけている。 ・自作のプリントを使って、ALTやT2を活用して工夫をした。 ・種目によって、得意な生徒を苦手な生徒の指導に協力させ、全体の底上げをすることができた。 ・毎回の授業の記録をとり、次の授業にいかした。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全教科で統一して行っている、分かりやすい手立てを全職員で実践していく。 		<p>ている。学力上位の生徒はまじめに取り組む様子がうかがえます。</p> <p>□生徒の「学校づくりアンケート」によると、授業への取り組み姿勢がとてもよい。</p> <p>■家庭学習の取り組み方を指導し、意欲をもたせてほしい。</p> <p>■教師の働きかけについていけない生徒、やる気はあるがどうすすめていいかわからない生徒を救ってほしい。</p> <p>■総合的な学習の時間の発表会を参観し、発表の声が小さいと感じた。大きな声で発表できるように指導してほしい。</p>
	<p>②私は授業において、基礎・基本の知識や技能を定着させる手立てを講じている。</p>	<p>B 92.0</p> <p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本の問題は丁寧に扱っている。 ・計算テスト、漢字テストなど再テスト等を実施したり、間違った漢字を自学帳に練習させたりして定着を図っている。 ・授業の手法の工夫、改善を図りながら、授業展開している。 ・その生徒にあった課題を出している。 ・補強プリント、小テストなどを通して基礎基本の定着に努めている。 ・ゆっくり丁寧に作業の説明、実際の使い方も見せている。 ・毎時間ミニテストを実施している。 ・年間学習計画を大きく見直した。展覧会に左右されない授業展開は自由で楽しい学びの時間を創出できる。 ・単元ごとに英単テスト(5問テスト)を行い、何が苦手なのかを把握させた。 ・どの種目でも、授業の前半に基礎を入れている。 ・計算テストの計画・実施・採点・追試・反省を行い、基礎力向上を図っている。 	<p>小テスト 計算 ・漢字・英単 テスト 定期 テスト 実力 テスト 等</p>	
<p>・教職員は生徒の思考力・判断力・表現力の育成に努めている。</p>	<p>③私は授業において、観察・実験・レポート作成・論述・発表など、言語活動を取り入れている。</p>	<p>B 80.0</p> <p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ多くの生徒に発表や記述の機会を与えている。 ・授業の展開の中で、必ず考察、話し合いなど、言語活動を取り入れている。 ・スピーチ、スキット、レポートなど、習得の場面とは別に、活用に特化する活動も実施している。 ・ワークシートに言語活動を高める工夫をしている。 ・座席表の利用などで毎時間の記録を積み重ねることで生徒理解(評価)を深めることができた。言語活動は主に鑑賞の場面で取り入れている。 ・1ユニットで1回のアクティビティーを行っている。 ・発表に力を入れる授業展開をしている。 ・長期休業中の思い出を英語で書かせ、発表させた。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表の機会を多くしようとするが、生徒は嫌っている。簡単な発表から徐々に高めていって自信をもたせるようにする。 ・発表の場を設定できるように工夫している。 ・教師からの説明、実習が主になっているので、言語活動を取り入れていくようにする。 	<p>授業記録</p>	
	<p>④私はコミュニケーション能力を育成するため、授業の中にペア学習やグループ学習などすべての生徒が話したり聞いたりする場を設定している。</p>	<p>B 80.8</p> <p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアやグループの効果を考えながら設定した。 ・球技等の授業は、グループやペアで作戦を立てさせたり、話し合ったりする時間を設定している。 ・自分の意見を伝えるための、機械的でないグループを活用している。 ・部活動でも表現する訓練を意識している。日常のあいさつなども表現力として指導している。 ・理科の観察や実験はすべてグループ学習になることとなる。 ・比較的多く実施している。必ず友だちと話す活動は入れている。 ・グループの形態を変えながら活動させている。 		

			<ul style="list-style-type: none"> ペアで会話練習させたり、AET の授業ではグループごとにゲームや会話をするなど工夫している。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 言語活動の時間を増やす。 話し合い活動を取り入れるように努力する。 授業の内容によって設定したが、十分でなかったため、もっと時間をかけるようにする。 指導要領の改訂に伴いアクティブラーニングの効用が語問されている。効果的な学習形態など研究の必要がある。 安心感のある学級づくりで、誰でもペア学習できるようにする。 	
<ul style="list-style-type: none"> 教職員は生徒の主体的な学習態度の育成に努めている。 	⑤私は興味、関心を高めるため、教材の活用や授業展開の工夫に取り組んでいる。	B 93.1	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 視覚に訴えるような教材を提示し、定着を図っている。 プリントや黒板に掲示する物を工夫している。 関数や図形領域には全時間ワークシートを使うようにしている。 その生徒にあった課題を出した。 自作ワークシートやプレゼンテーションの作成など、教材研究に力を入れている。 視覚教材をたくさんつくりました。 パワーポイントを授業に取り入れている。 できるだけ身近なものを教材にするように心がけている。 常に新しく驚きのある題材を開発するべく研究している。様々な情報を得ることが不可欠である。 授業の導入の際に、身近な話題のものを取り入れつつ、新しい文法などスムーズに入れるように工夫している。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教材や指導法を教科担任で共有化、実践化を図るようにしていく。 	授業記録
	⑥私は「学びのすすめ」などを活用し、家庭学習の取り組み方を指導している。	B 66.7	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒に説明したり、プリントを配布したり、廊下に掲示している。 受験に向けて、「整理と対策」や過去の問題等に取り組ませて、計画的な学習をさせている。 習慣づくりの説明をおりにふれて行っている。 教科でも、学級でも、取り組み方の指導を行っている。 自主学習ノートに対する指導を継続していく。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭学習の取り組み方について全職員で話し合っていく。 学習習慣が身に付いていても成績が伸び悩んでいる生徒がおり、どう指導すべきか、全職員で学んでいく。 授業の中でどのように学習すべきかを示していく。 	宿題 自主学習ノート

外部アンケート	生徒	保護者	意見
<ul style="list-style-type: none"> 私は授業がよくわかる。 	B 71.6		<ul style="list-style-type: none"> 質問自習の時間を長くしてほしい。 朝の読書の時間、勉強の時間にしてほしい。(特に、テストの前日の) 学習コーナーにもっとたくさんの教科のプリントがあるといい。 夏、家庭学習の時間がもう少しほしい。 授業がたまにわからない。 授業も難しくなってきましたが、とても楽しい。 だいたい授業は分かるけど数学は進むのが速い。 今まであまり発表できなかった。 人前で自分の考えを発表するのは難しくても時に仲の良い人の前だと自分の意見もち、発表することができる。 授業の時、急に人をささないでほしい。 数学の進みが速すぎる。 社会に雑談の時間の方が授業の時間より長い気がする。 学習の仕方を教えてほしい。 社会と数学がわかりにくい。 社会の授業よくわからない。(何が大事なことなのかわからない。) 数学がわかりません。 社会がわからない。 授業を個人的にわかりやすく教えてほしい。 人前で発表するのが苦手なのにむりやり計算などわからないのをわかるまで立たせるのはいやだ。(英語) 応用問題を充実して欲しい。 テストの見直しタイムを学校でもつくってほしい。 数学と社会がわかりにくい。
<ul style="list-style-type: none"> 私は人前で自分の考えを発表することができる 	C 50.3		
<ul style="list-style-type: none"> 私は授業に一生懸命に取り組んでいる。 	B 83.1		
<ul style="list-style-type: none"> 私は家庭学習の仕方・習慣が身に付いている。 	B 66.6		
<ul style="list-style-type: none"> 私は自分の学習成績についてよくわかっている 	A 89.8		

				<ul style="list-style-type: none"> ・社会の授業で雑談が多すぎてわかりづらいので、ちゃんと授業にしてほしい。 ・社会の授業が聞くだけ状態の時があって、つまらない。作業内容を増やしてほしい。 ・授業がわかりにくい。 ・私は授業がよく分かる。「D」は社会だけを指している。 ・国語、数学、社会の授業がわからない。 ・国語がつまらない。 ・部活動の大会などでいないときはあまり授業を進めないでほしい。 ・難しいところはじっくりゆっくり教えてほしい。 ・部活動の大会等で不在のときあまり授業を進めないでほしい。 ・数学が分からない。 ・国語の授業が少し分かりにくいです。 ・授業中にワークなどをやる時間を増やしてほしい。 ・社会が変な話のときがある。 ・社会はたまに下ねたのときがある。同じ話のときがたくさんある。 ・社会の授業に他クラスと教え方が違う部分があったので、統一してほしい。(例としてドント式：選挙の比例代表制に関する計算式) ・何回も聞いてもわからない時はどうしたらいいですか。 ・先生によってわかりやすい教科とわかりにくい教科(特に理、国)がる。 ・授業で黒板の電気をつけなくて見にくかったり、字が薄くて分かりづらいことがある。 	
・学校は子どもの学力向上を図っている。	B	83.7	<ul style="list-style-type: none"> ・学校では、家庭学習の仕方など指導してくれていると思うが、自分の子にはタメになっているのかどうか分からない。うちの子の意識の問題だと思いますが・・・ ・教科によってはわかりにくい。授業があると家で話しています。学力を向上させるご指導をお願いします。 ・家庭学習をする際、ただノートをうめるだけになっていて意味がない。本人(子供)と話し合っているが、勉強の仕方があまりわかっていないので本人も悩んでいる。 ・家庭学習を毎日やってはいるが、勉強の仕方が今一わかっていない。基本、公式などを覚えてないうちに問題をやってるのでできていない。どの教科においても、まとめ方や覚え方なども教えてほしい。 ・本人(子供)はよく学習をしていると思います。成績もそこそこです。それが学校の対策のおかげなのか分かりにくい。親が深く関わって学習の習慣化を図っている感じです。学校の学習のそうす?よく分かりません。 ・学校はいろいろと行動してくださっていると思いますが、目に見える形となるとよくわからないところがあります。 ・家庭学習で授業のワークも可にしていだけないでしょうか。学習意欲があまり高くないため、テスト勉強=ワークを終わらせるになってしまっています。 ・実力テスト、一日使って出来ないでしょうか。朝、ウチのは、寝ぼけていて、遅れないように親も緊張します。 ・より細かな指導ワークの繰り返しをさせて欲しい。 ・大勢の中でも堂々と発表出来るような習慣体験させて欲しい。 ・効果的な自主学習を更にして頂きたい。(家庭学習) ・学校内外の順位、偏差値をもっと出し自分の位置が分からせたりして欲しい。 ・前回、夏休みは2学年は自主学習を宿題として出されていなかったようですが、自主学習は宿題として出してほしい。 ・質問・自習の時間以外にも、学習室を設けて先生に質問できる機会が増えるとうい。 ・やむを得ない理由での、遅刻・早退・欠席・大会などの場合、補講のようなものがあるとよい。 ・数学や理科など、教科によって、クラス単位だけでなく、理解度に応じた授業があってもよい。 ・通知表だけでは伝わらない。 		
・学校は子どもの発表力の向上を図っている。	B	79.8			
・学校は子どもの学習意欲の向上を図っている。	B	78.4			
・学校は子どもの家庭学習の仕方を指導したり、習慣化を図っている。	B	80.3			
・学校は子どものは学習のようす・成績についてわかりやすく伝えている。	B	82.1			

評価項目	評価指標	主な具体的評価指標	自己評価		情報・データ	学校関係者評価	
			評価	達成状況と改善策		評価	□成果と■課題
4	・教職員は道徳の授業の充実に努め、道徳的実践力の育成を図っている。	①私は道徳の授業時数35時間を実質的に確保している。	B	【達成状況】 ・授業時数の確保は難しい。 【改善策】 ・道徳の授業を他の授業に振り替えないことを全職員で確認する。	週案	B	□学校行事に積極的に取り組んでいて、その結果、中学校生活に充実感を感じている。
		②私は道徳の授業の指導力向上のために、自己研修(研修会参加や書籍から)に励んでいる。	B	【達成状況】 ・授業の展開をいくつか考え、示範授業として行った。 ・研修会等には参加していないが、機会があったら資料を参考に考えている。			□約束事を守って行動する姿が見られる。

豊かな
心をも
つ生徒
の育成
プロジェクト
【エド

		64.7	<ul style="list-style-type: none"> インターネットや書籍などから実践事例を学び授業に取り入れている。 研修会に参加した。 【改善策】 多くの書籍を読みたい。 道徳の研修に積極的に参加する。 	
	③私は道徳の授業改善を、同僚性(同僚が互いに支え合い成長し高め合っていく関係)を生かして取り組んでいる。	B 94.1	<ul style="list-style-type: none"> 【達成状況】 新採指導のための教材(資料)を若手教員に提供し、全体の道徳心の向上に努めた。 同一教材を同じ案で行う授業はとても参考になる。 学年内で資料の吟味や展開の工夫など、取り組んでいる。 学年で共通した教材で実施した。 【改善策】 授業改善を同僚で取り組んでいく。 	
・教職員は学校の教育活動全体を通して行う道徳教育の充実に努めている。	④私はいじめ未然防止に向けた取組、いじめが起こってしまったときの早期解決に向けた取組に努めている。	B 93.1	<ul style="list-style-type: none"> 【達成状況】 生徒理解に努め、早期発見している。 一人一人の言動や表情に気を配り、変化を見逃さないよう努力している。 相手を思いやるようにして生徒から情報が入るようにしている。 学年で力を入れて取り組んでいる。生徒たちは少しずつ先生を信頼してくれている。 アンケートを活用し、そこでわかったことから聞き取り調査をしている。 学級、部活動共に大きな問題にならないように対処している。 いじめの現状を把握し、すみやかに解決できている。 学年で連携してねばり強く指導にあたっている。 早めに授業に行き、休み時間の様子を見ている。 生徒との関係づくりに留意し、情報を得られるようにしている。担任、主任と連携して対応している。 休み時間に3階控室等に待機し、廊下に注意を払っている。 【改善策】 サッカー部1年のいじめについて、起こってからの指導になってしまった。部活動に出ている時は生徒への目配りを強化する。 学校全体のいじめ対策の取組を考えていく。 昼休みに校内巡視を行う。 	学校行事の反省 「6つのルール」 ①適した服装 ②頭覆い ③時間厳守 ④始まり終わりの挨拶 ⑤無言 ⑥綺麗にする意識
	⑤私は生徒が学校行事に積極的に取り組むように支援し、「感動」を与えることができるように努めている。	A 93.1	<ul style="list-style-type: none"> 【達成状況】 クラスが団結するように、時間をとって指導にあたっている。 どのクラスも同じように取り組めるように見守ったり指導したりしている。 事前の取組から、当日の活動、事後指導まで、行事を通して生徒が成長するように仕向けている。 体験と道徳を組み合わせ、行動の振り返りを行わせている。 特別活動のねらいはまさにそこなので、毎年いろいろと工夫している。 学校行事に目標をもって参加するように支援している。 学校行事で心を揺さぶることができ、心の健康と成長につながっている。 	
	⑥私は生徒の勤労奉仕の心を育むために、清掃活動において、「6つのルール」を徹底させている。	B 80.6	<ul style="list-style-type: none"> 【達成状況】 清掃は全ての活動の基本ということを常に意識させ、共に活動している。 清掃の分担を明確にして、取り組ませている。 服装は個々に必ず確認させ徹底している。無言清掃についても意識を高めさせている。 無言で実施すること、すすんできれいにすること、率先垂範の態度で指導している。 清掃の開始と終わりにできたことできなかったことを指導している。 始めと終わりのあいさつをきちんとできるようにしている。 【改善策】 きれいにする意識の指導は時間内で高めるように指導しているが、よくなっていないので、根気よく指導していく。 全職員で無言清掃を徹底させる。 放送での呼びかけは効果的である。 	
外部アンケート	生徒	保護者	意見	
・私はみんなが安		・時々ふざけてしまう。		

■家庭環境に恵まれない生徒への対応が難しい。

■担任と学校だけでなく、行政や地域に応援、支援を求めていくとよい。

■清掃のルール、その他いろいろな規則についても徹底できるようにしたい。

心して気持ちよく生活できるように行動している。	B 85.1	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃は静かに一生懸命取り組むことができた。 ・3学期にもクラスで団結できるような行事ができるとよい。 ・清掃時間をもう少し長くしてほしい。 ・清掃中、遊んでいる人(かくれて)がいるので、もっと目を配ってほしい。 ・もっと学校行事を増やしてもいい。 	
・私は学校行事に積極的に取り組み、感動を共にし、充実感を味わえた。	B 84.6		
・私は清掃活動に一生懸命取り組んでいる。	A 85.5		
・学校ははじめが起こらないように、また、起こったときにはすぐ解決するように取り組んでいる。	B 75.4		<ul style="list-style-type: none"> ・起こったときがないのでわからない。 ・初めて合唱コンクールを見ました。すごく感動しました。(特に3年生!)自分の子も3年生になったらあんなれるの楽しみです。 ・小学校で音楽療法士近藤美智子先生の講演会を聞き、命の大切さなどを子供たちと一緒に聞くことが出来、とても良かったし、考えることが出来ました。 ・特に1年生は男女を問わず、いじめ問題が解決しないままになっている。何とかして解決してほしい。 ・不登校の生徒が何人かいるという話を聞いたのですが、いじめなどがあって学校に来ないんですか?それともそれ以外?? ・1年生の不登校の人数が多いと聞いたので不安です。 ・校長先生が朝天気にかかわらず登校指導をされている姿は子供達のお手本になっていると思います。 ・よく生徒の人間関係・異変を見つめて欲しい。いじめのスローガンはすごく良いと思うので実行して欲しい。 ・部活動によって温度差がありすぎる。 ・前回いじめのアンケートを書かされたが、氏名を書かされるのはおかしいと思います。 ・いじめへの熱心な対応、とてもありがたく思っています。その一方で「いじめ」という言葉に敏感になり過ぎるのも、良くないと思います。意見の違いや、衝突も、成長の大事な課程なので、様々な感情を味わい、より一層成長して欲しいと思います。 ・中学校生活3年間を通して、子供の成長をたくさん見ることができました。特に、体育祭・文化祭では他の子達との関わり、団結も見ることができうれしく感じました。これからも続けて行ってほしいと思います。 ・どんないじめがあったのか等不明。 ・部活動・塾等で時間がない。
・学校は学校行事を通して、子どもが感動を共有し、充実感が味わえるようにしている。	B 92.2		
・子どもは家の手伝いをしている	C 46.6		

評価項目	評価指標	主な具体的評価指標	自己評価		情報・データ	学校関係者評価	
			評価	達成状況と改善策		評価	□成果と■課題
5 健やかな体をもつ生徒の育成プロジェクト	・教職員は生徒の心身の健康増進に努めている。	①私は生徒の「早寝・早起き・朝ご飯」(0時前就寝、6時30分前起床)の習慣化に努めている。	B 75.9	【達成状況】 ・朝ご飯については気になる生徒に個別に話をした。 ・授業の中で、食と睡眠の大切さは何度も伝えた。 ・なかなか達成できない生徒もいる。できていない子の変容はできないが必要性の指導は折に触れて実施している。 【改善策】 ・下校時刻、朝練の開始時刻、課題を考えると全部は無理だと思う。朝6:30頃1年生は学校来ているので、顧問から速すぎない指導が必要である。 ・寒くなって、登校が遅くなってきている。事あるごとに声をかける。 ・親からかえなくてはいけないので、親の意識を変える。 ・生活アンケートなどを通して、基本的な生活習慣の定着に努めるよう指導していく。	生活アンケート	A	<input type="checkbox"/> 部活動にしっかり取り組んでいる生徒が多くすばらしい。生涯学習につなげてほしい。 <input checked="" type="checkbox"/> 「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣化に努めてほしい。もっと数字を上げてほしい。 <input checked="" type="checkbox"/> 部活動に少数ではあるががんばれない生徒がいる。その生徒への指導をしてほしい。
		②私は給食指導において、生徒が好き嫌がなく食べるよう、指導に努めている。	B 86.7	【達成状況】 ・嫌いな物でも少し食べる指導をしている。 ・1年生は給食の残量が少なくてよい。 ・給食の残量が少なくなるように工夫して指導している。 ・偏食、食べ方等、マナーを重視しながら指導している。今後も継続していく。 ・保健の放送でも係わっている。 ・担当の先生が不在の時に指導できた。 ・学校保健委員会において、管理栄養士さんから食とスポーツについて話を聞いた。			
		③私は生徒がインフルエンザ予防の取組を		【達成状況】 ・部活動の生徒や3年生には話をして予防の意識			

	実践するよう、指導に努めている。		<p>を高めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昇降口で朝の登校の様子を観察する際、声かけや消毒をさせている。 ・授業中にも換気を呼びかけるなど意識させている。 ・手洗いや換気を適宜すすめた。 ・加湿器の管理や換気など必ず自分で見守っている。 ・保健の資料も随時作成配布してくれるので活用している。 ・部活動でマスク着用、手洗いを指導した。 ・生徒を定期的に動かすことはできないが、声をかけ促している。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手洗いやうがいの実施を全職員で根気よく指導する。 ・目標をもって毎日を送ることに結びつける。 ・生徒が自分で動けるように保健委員で話し合う <p>また、保健委員だけでは不安なので日直や学級委員も取りこんでさらに指導する。</p>	B 100
・教職員は部活動の充実に努めている。	④私は生徒が目標をもって意欲的に部活動に取り組むよう、運営に努めている。		<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特設駅伝、陸上部員を適材適所に配置し、明確な目標をもたせて練習に取り組むようにさせている。 ・目標をきちんと意識させ、そこに到達するための具体策をアドバイスしている。 ・高い目標を実現させられるよう運営している。 ・学級担任としては意識づけできました。顧問としては自らの自信のなさが出てしまった。 ・アートグランプリへの出品は意欲付けになっている。先輩の活動を見て、後輩も思うところはとても大きい。 ・なるべく練習時間を確保するように努めたが、技術指導には至らなかった。 ・キャプテンを中心に最終目標である夏の総体に向けて毎回繰り返し指導した。 ・なかなか指導できないが、フォローをするように心がけている。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今の2年生には、ひたむきに取り組んだり、人が見えないところでも頑張ることができていないので指導しているがよくならない。教師も少しずつ意欲的な人が減っているように思うので、危機感をもって、組織で取り組む必要がある。 ・うまく目標から部活動のやる気に展開できていない。 ・心理的なサポートを顧問とできるように関係をつくっていく。 	B 88.0
外部アンケート	生徒	保護者	意見	
・私は「早寝・早起き・朝ご飯」(0時前就寝、6時30分前起床)を実践している。	A 77.4		<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し部活動の時間がほしいです。 ・嫌いな物を友達にあげています。 ・いつも、朝練習がない日は遅く起きてしまった。 ・1時すぎ就寝、4:15起床。 ・(月曜日)日曜日はすべての部活動を中止させてほしい。 ・部活動の顧問が考えた部活動の予定がありえない。走り込みしかなのに試合を入れてくる。 ・部員が本気なのに延長練習がない。 ・トマトが大嫌い。 ・部活動で人の目に付くような所で「バカ」などをいわないようにしてほしい。 ・大会などで顧問の先生が不在になることをなくしてほしい 	
・私は好き嫌いがなく食べることができる。	A 79.7			
・私は部活動(文化系も含む)に一生懸命取り組んでいる(取り組めた)。	A 90.6			
・子どもは「早寝・早起き・朝ご飯」(0時前就寝、6時30分前起床)を実践している。		A 75.3	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動と勉強の両立がむずかしい。土・日に部活動、朝練習と体を休めている時間がなく、常に疲れていて、勉強にむかうより早く、寝てしまう。その後0時過ぎ迄宿題、早朝より部活動にとハードすぎる日々を送っている。 ・部活動をもっと強化してほしい。(練習や練習内容など)チームワークもきちんと出来るよう。各々に指導してほしい。 ・生活習慣に問題ないと思います。 ・部活動も力を入れていただいてありがたいです。 ・武活動の練習が少しハードでは？疲れ果てては家庭での学習にも影響が出ているのでは？ ・部活動に力を入れられずに思います。勉強に力を入れてほ 	
・子どもは主食、主菜、副菜をまじえて食べるなど、望ましい食習慣を身に付けている。		B 77.8		

<ul style="list-style-type: none"> ・学校は部活動の指導を一生懸命やってくれている。 	<p style="text-align: center;">B 83.6</p>	しいです。 ・「学校は」というより顧問による差がありすぎる。 ・経験の有る指導者を担当の先生に置いて欲しい。 ・3年になって顧問の先生が変わってから子どもが、あまり部活動で意欲を見せなくなった。(卓球部) 連絡網の不備、保護者会は、当日、連絡をもらうなど、前年までは、ありませんでした。 ・部活動によってだと思います。一生懸命な先生もいれば全くそうでない先生もいます！ ・部活動によって異なると思います。

評価項目	評価指標	主な具体的評価指標	自己評価		情報・データ	学校関係者評価	
			評価	達成状況と改善策		評価	□成果と■課題
6 夢や目標に向かって力強く自己実現を図っている育成プロジェクト方 生き方	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員は学業指導の充実に努めている。 	①私は一人一人が学級に所属感や連帯感を感じる居心地のよい学級づくりに努めている。	B 100	【達成状況】 ・様々な機会を通して生徒に居がいのある学級づくりをしている。 ・一人一人のよさを声に出して表現するようにしている。 ・学活等で、一人一人の意見を出したり、仲間づくりを意識して活動させた。 ・自分の子どもであってもおかしくない年になってきたせいか自分の子どもと同様に接している。 ・係の仕事を与えて一人一人に個人の必要性を感じさせた。 ・居がいがあるように生徒の思いをききとれる立場でいようと心がけている。 ・授業が受けやすい環境づくりに協力した。	Q-Uテスト 学期を振り返っての作文	B	<input type="checkbox"/> よくやっていただいている。芳賀中の先生方の熱心な指導ぶりによってよいモデルになっている。
		②私は集団生活や対人関係におけるルールが生徒に共有され、人間関係が良好な学級づくりに努めている。	B 100	【達成状況】 ・一部の生徒が学級を動かしていることがないように、人間関係を築くようにしている。 ・ダメなものはダメと、絶対的に破ることのできないルールを浸透させることで秩序を保っている。 ・あまりにも希薄であり、そこに怒ってばかりの指導では良好にならない。橋渡しになれるように保っている。時にはかみ砕いて説明し、納得させることもある。			<input type="checkbox"/> きまりを守ること、地域への参加、高い数字を残せたのでよい結果だと言えます。
		③私は建設的な相互作用がある学級づくりに努めている。	B 100	【達成状況】 ・生徒同士でお互いに高め合えるような関係である。 ・パワーポイントを使用して個人の価値の発見を共有させたり、教え合い学習をすすめた。 ・生徒の自主的な生活づくりに努めており、生徒もそれにこたえてくれている。			<input type="checkbox"/> 多くの生徒は夢や目標に向かってがんばっている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員は子どもたちの生活の基盤づくりに努めている。 	④私は生徒に「時間を守る」「整理整頓」「あいさつ」の生活習慣が身に付くよう指導に努めている。	B 100	【達成状況】 ・学級の生徒を中心に、こちらから先に実践して生徒を主体的な動きとなるよう働きかけている。 ・教師自ら率先して実践し、習慣化できるように心がけてきた。 ・授業などで教室に行った際には、必ず環境整備について確認している。あいさつも何度もやり直しさせている。 ・繰り返し、何度でも指導している。 ・整理整頓にせよ、あいさつにせよ、できなければやり直しさせている。授業の開始よりも早く教室にいるようにしている。 ・空き時間にクラスにいて次の時間の準備をさせた。 ・こまめに机やロッカーを確認している。 ・自ら手本となるよう行動し、その都度気づいたときに繰り返し指導した。 ・常日頃から指導している。あいさつをしつつも立場や声の大きさについてもその都度指導している。 ・自分から「あいさつ」するように努めた。	生活アンケート		<input type="checkbox"/> 地域に貢献し、地域から学ぶことが今は少なくなっています。是非とも多くの行事に参加してもらえるようにお願いしたい。地域に貢献、地域から学ぶ教育が今後大切であることを、保護者、生徒、地域にわかってもらえるようにする必要がある。
		⑤私は生徒に規範意識や倫理観が身に付くよう、指導に努めている。	B 96.2	【達成状況】 ・自分がされていやなことは他人にもしないうえにモットーに指導している。 ・生活していく上での常識やマナーも含め、考えさせるようにしている。 ・多くの場面で指導している。 ・できるだけ短学活の訓話や道徳などで、薫陶したい。 ・倫理観を身に付けさせる指導ができなかった。			<input type="checkbox"/> 少数ではあるが夢や目標がもてず、意欲のない生徒がいる。その生徒に支援をしてほしい。

			<p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・悪いことは悪い、よいことはよいと指導しているが心に響かない、心に響く指導になるように教師自らの姿勢を反省したい。
	⑥私はキャリア教育・進路指導の充実に努めている。	B 78.6	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の中で進路や職業について指導している。 ・3年生の進路実現に向けて学年間で足並みをそろえて指導にあたっている。 ・今のことだけでなく、将来についての考えが深まるよう指導している。 ・マイ・チャレンジが3日間になったが、多くの生徒が真剣に取り組むことを考えるよい機会になった。 ・中学校の進路指導の延長が就活になっているので一生を見通すよう話をしている。 ・十年先を見通して進路を決めるように指導している。 ・学年全体で統一した計画を立てて実行している総合、学活のタイアップによるキャリア教育である。 ・社会人経験を生かし、時間を守ることの重要性を指導した。 ・マイ・チャレンジを通して、いろいろな活動にプラスしてミニ情報を伝えたりしている。 ・放課後の学習会や面接指導に協力できた。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達の段階もあるのだろうが、まだ意識は高まらないので指導の継続が必要である。 ・資料など準備して提示したい。
・教職員は子どもの郷土愛の育成に努めている。	⑦私は生徒が地域や他の人のために行動ができるよう、郷土愛の育成に努めている	B 75.9	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「クリーン芳賀の日」に参加することを呼びかけている。 ・地域連携を進めていくため、地域への感謝の気持ちなどが高まるよう指導している。 ・町民祭のボランティア等を通して、郷土愛を実感することができる場を提供している。 ・道徳でも郷土に根ざした資料を扱っている。 ・授業を通して芳賀町のPRをしてみようという発表をし、自分の地域についてもう一度考えさせることができた。 ・すばらしい人々のかかわりに感謝できるよう声かけている。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の人のために進んで行動できる場を多くつくってきたい。 ・大人になった時に地域から孤立しないようにしたい。
・教職員は子どもが生涯学習社会に生きていくための資質の育成に努めている。	⑧私は生徒が社会の変化に適切に対応できるよう、「生きる力」を育む指導に努めている。	B 82.8	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意識して指導している。 ・自ら課題を見つけて考えて行動できる力をさらにつけていきたい。 ・教育相談や学級活動等を通して、生涯学習について指導している。 ・道徳や学活で様々な掛けをして、考えることが大切であると伝えるようにしている。 ・1分間スピーチを通して、様々な人の考えなどを知る機会を設けた。 ・特別活動などを通して育成を目指している。 ・幼いほど自分のことしか考えていないので一般的にはこういう考え方に成長するべきだという指標を示している。
	⑨私は生徒が夢をもちその達成のためにがんばるよう、指導に努めている。	B 89.7	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「将来何になるの？」という問いかけから、「今どうすればいいの？」などの指導をしている。 ・職場体験や高校見学を通して、生徒に考えさせるきっかけをつくっている。 ・希望する進路実現に向けて指導している。 ・自分の経験談など、折に触れて話している。 ・夢を達成するためにはどうすべきか、基本的な生活習慣がどれだけ大切かを指導した。 ・自分に肯定的になれるよう声かけをしている。 <p>【改善策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間の計画を見つめ直し、自ら課題を(夢)をみつめる力を育むべきである。
外部アンケート	生徒	保護者	意見
・私は学校が楽しい。	A 84.8		<ul style="list-style-type: none"> ・手伝おうとしたらそっぽを向かれ、不愉快な気持ちになることがたまにある。 ・あいさつ運動で係の人がやっているからあいさつをかえしてほしい。

・私は「時間を守る」「整理整頓」「あいさつ」の生活習慣が身に付いている。	B	8 5 . 8	<ul style="list-style-type: none"> ・整理整頓がよくないのでがんばりたい。 ・僕は、学校を仲間との関係を深め、よりよい社会にしていこうための大切な場所だと思っています。 ・廊下を走ってしまう。 ・一流テニスプレイヤーになりたい！ ・学校はとても楽しい。 ・楽しい日と楽しくない日がある。 ・いじめの問題もあり改善した方が良いと思う。(今は、どうだかわからないけど) ・いじめが多いから、それについてもっと考えてほしい。 ・図書室に職業についての本をもっとおいてほしい。 ・クラスがつまらない。 ・地域の人にあいさつしても返してくれない時がある。 ・大きい夢がもてない。 ・夢ってどうすれば決まりますか？やりたいことはあっても現実味がないし、特にやりたいこともないし。中学生の内々に決めないとダメなんですか。 ・学校に行きたいと思えない。 ・先輩にネット上で文句を言われている。(ツイッター) ・朝の会が長引き、たまに遅れそうになる。 ・規則があやふやなところや、暗黙のルールの多いところが多いので、校則は、明確にわかりやすく文字化してほしい。
・私は学校のきまりを守ることができている。	A	8 9 . 5	
・私は町の行事に参加したり、地域の方にあいさつしたり、地域や他の人のためになる行動がとれている。	A	8 1 . 6	
・私は夢をもち、その達成のためにがんばっている。	A	7 2 . 0	
・子どもを学校に安心して預けられる。	A	9 5 . 5	
・学校は「時間を守る」「整理整頓」「あいさつ」の生活習慣の定着を図っている。	B	8 9 . 1	<ul style="list-style-type: none"> ・担任の先生は本当に一生懸命、子供に接してくれていると思います。 ・地域のなかに入っていく時間がほとんどない部活動で土日は終わり、参加が難しいのが実情。 ・高校受験から進路によってそれぞれ別れていくと思うが、進路のイメージがつかめないのがほとんど。実際の職場に行って社会見学などを多めにしていっていいのではないのでしょうか。 ・家でも「人として」大切な所を指導していますが増々学校でも事例などをあげて子供達の心に働きかけてくださると幸いです。 ・いじめ、人間関係も水面下でなかなか先生が気付かない事もある。悪い事は親にもきちんと認識出来るように知らせたい。 ・夢や具体的な将来像が持ち難く学校、家庭で持てるようにしたい。難しい。 ・進路の指導についてはとても丁寧にしてくださりありがたく思います。 ・危険物をこっそり持ち込む生徒もいる様なので、少し不安を感じる事もあります。 ・生徒が先生にあいさつしているのに、その先生が無視をするらしい。 ・担任の先生でないが先生が生徒を差別する(気にいらぬ生徒にばかりにしていると思わせるような言動をする)らしい。 ・三者面談や青パトの際、下校する時間帯の生徒からあいさつが聞こえませんでした。
・学校は子どもが地域や他の人のためになる行動がとれるように指導している。	B	8 2 . 8	
・学校は子どもが夢をもち、その達成のためにがんばるように指導している。	B	8 2 . 2	
・学校は子どもが夢をもち、その達成のためにがんばるよう指導している。	B	7 7 . 6	

9 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

1 確かな学力を身に付けた生徒の育成(プロジェクト知)

生徒の「学校づくりアンケート」によると、「私は授業がよくわかる。」と回答した生徒は、全体の72%で、昨年度より5%減っている。また、教員の「自己評価」によると、どの子にもわかりやすい授業を目標に全教科で統一して実践することになっている手立てを一部の教員で行えていなかった。3学期に授業公開を行い、授業方法について学び合ったが、今後はもっと早い時期に実施し、たくさんの教員が参加しての研修にしていく必要がある。次年度は合同訪問もあるので、そこでの指導を受けるとともに、授業公開によって同僚性を高めていきたい。

生徒の「学校づくりアンケート」によると、「私は人前で自分の考えを発表することができる。」と回答した生徒は、全体の半数で、発表を苦手としている生徒は多い。3学期の総合的な学習の時間の発表会でも、学校関係者評価委員から、「発表の音が小さかった」という感想ができた。次年度は言語活動を充実させるために、授業の中で発表の場面を増やしていく必要がある。その際、本時のねらいの達成のための言語活動であることを見失わないようにしたい。

生徒の「学校づくりアンケート」によると、「私は家庭学習の仕方・習慣が身に付いている。」と回答した生徒は、全体の67%で、低い数字といえる。また、教員の「自己評価」によると、芳賀中学校独自の勉強方法についての冊子「学びのすすめ」を活用できていなかった教員が8人いた。学校関係者評価委員からも、家庭学習の意欲付けについては要望が出ている。次年度に向けて、「学びのすすめ」をよりよいものにして、生徒と教員が活用しやすくなるような内容にし、年間を通して指導していくことを教員間で確認する必要がある。

2 豊かな心をもつ生徒の育成(プロジェクト徳)

道徳の授業を他の教育活動に変えてしまうことがあるので、教員の道徳の授業時数確保の意識を高める。学年内で道徳担当を中心に、道徳の授業方法について研修会をもつようにする。

生徒の「学校づくりアンケート」によると、「私は学校行事に積極的に取り組み、感動を共にし、充実感が味わえた。」と回答した生徒は、全体の85%で、学校行事の取り組みの成果は高い結果といえる。また、教員の「自己評価」によると、感動を与える学校行事になるように努めていると回答した教員がほとんどであった。学校関係者評価委員から、

「学校行事への積極的な取組はすばらしい。」という感想をいただいた。今後も、学校行事に力を入れ、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てていきたい。

生徒の「学校づくりアンケート」によると、「私は清掃活動に一生懸命取り組んでいる。」と回答した生徒は、全体の85%で、よい結果といえる。しかし、生徒の清掃活動を見ていると、生徒の自己評価は高すぎる感がある。保護者の「学校づくりアンケート」によると、「子どもは家の手伝いをしている。」と回答した保護者は、全体の47%で、家で手伝いをしている生徒はとても少ない。また、教員の「自己評価」によると、清掃活動の「6つのルール」(①清掃に適した服装で取り組もう。②頭おおいを必ずつけよう。③清掃開始時刻を必ず守ろう。④始まりと終わりの挨拶を気持ちよくしよう。⑤清掃の最中は無言を貫こう。⑥「きれいにする」意識をもとう。)を徹底させられなかった教員は6人いる。3学期には、何事にも一生懸命取り組む生徒づくりができていないのではないかとということで、清掃と15分間走を本気で取り組ませるように、教職員の指導体制を反省した。次年度に向けて、全教職員で根気よく取り組んでいく必要がある。

学校関係者評価委員から、「家庭環境に恵まれない生徒への対応が難しい。担任、学校だけでなく、行政や地域に支援を求めてもよいのでは。」という意見が出された。今後も、芳賀町こども育成課、芳賀町健康福祉課、宇都宮中央児童相談所の支援を要請し、連携して対応していきたい。

3 健やかな体をもつ生徒の育成(プロジェクト体)

生徒の「学校づくりアンケート」によると、健やかな体をもつ生徒の育成に関する3つの質問項目すべてで「A」評価が最多になっていて、よい結果となっている。今後の目標としては、「早寝・早起き・朝ご飯」が実践できている割合が全体の77%なので、その数字を85%まで上げたいと考える。部活動では、芳賀中学校の伝統を守る上でも、生徒の体力向上、部活動指導の格差の是正、あいさつや返事の指導の徹底、望ましい人間関係の構築が課題になってくると考える。学校関係者評価委員からは、少数ではあるが部活動にがんばれない生徒がいるので支援してほしいとの要望が出ている。すべての生徒が生涯学習につながるような部活動運営に努めていきたい。

4 夢や目標に向かって力強く自己実現を図っていく生徒の育成(プロジェクト生き方)

生徒の「学校づくりアンケート」によると、夢や目標に向かって力強く自己実現を図っていく生徒の育成に関する5つの質問項目のうち、4つが「A」評価が最多になっていて、よい結果となっている。学校生活が楽しかったり、きまりを守ることができたり、町の行事に参加し地域のために行動できたり、夢や目標に向かって力強く自己実現を図っていく土台はできてきているといえる。特に、本年度の指導視座と重点項目である「時を守り 場を清め 礼を正す」を検証するための、生徒への「学校づくりアンケート」の質問では、身に付いていると回答している生徒の割合は85%で、よい結果といえる。しかし、「私は夢をもち、その達成のためにがんばっている。」と回答した生徒は、全体の70%で、素養はあるが、それが本質のところ結びついていないといえる。夢をもっているから、学ぶ意欲、人へのやさしさ、粘り強くがんばる力が身に付き、互いに成長できると思う。人生の目標設定がしっかり立てられる生徒に育てていけるように、その素養をもっている生徒を、いかに全職員が情熱をもって一丸となって指導できるかにかかっている。我々教師が「一人一人の生徒にとって『生涯の師』たり得る教職員」になれるようにがんばっていきたい。